

株式会社 西京銀行

2026年3月期 第2四半期 決算報告



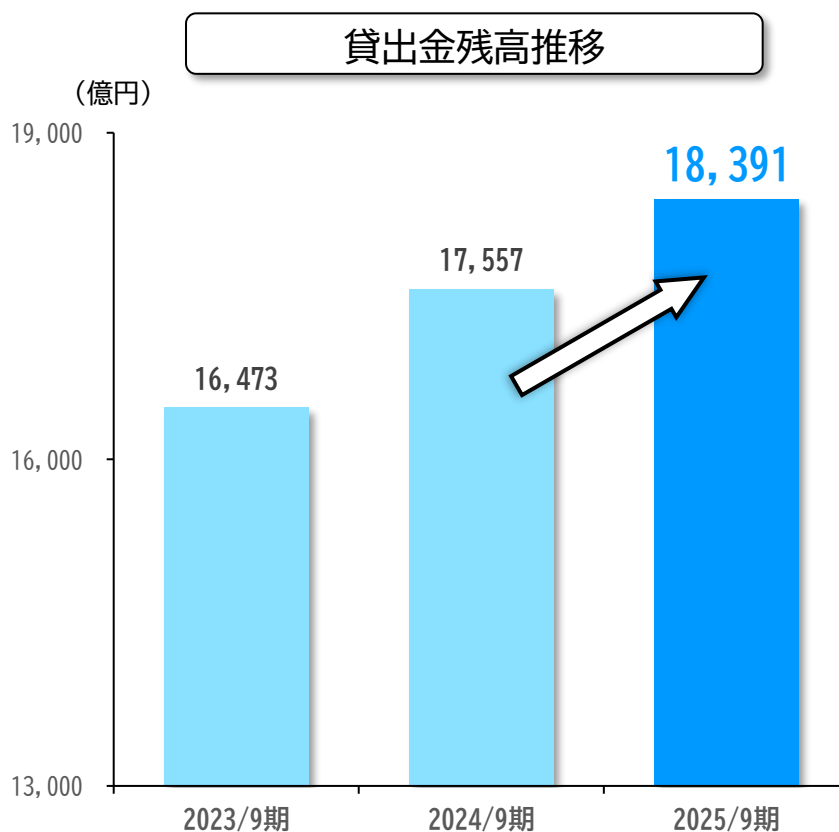
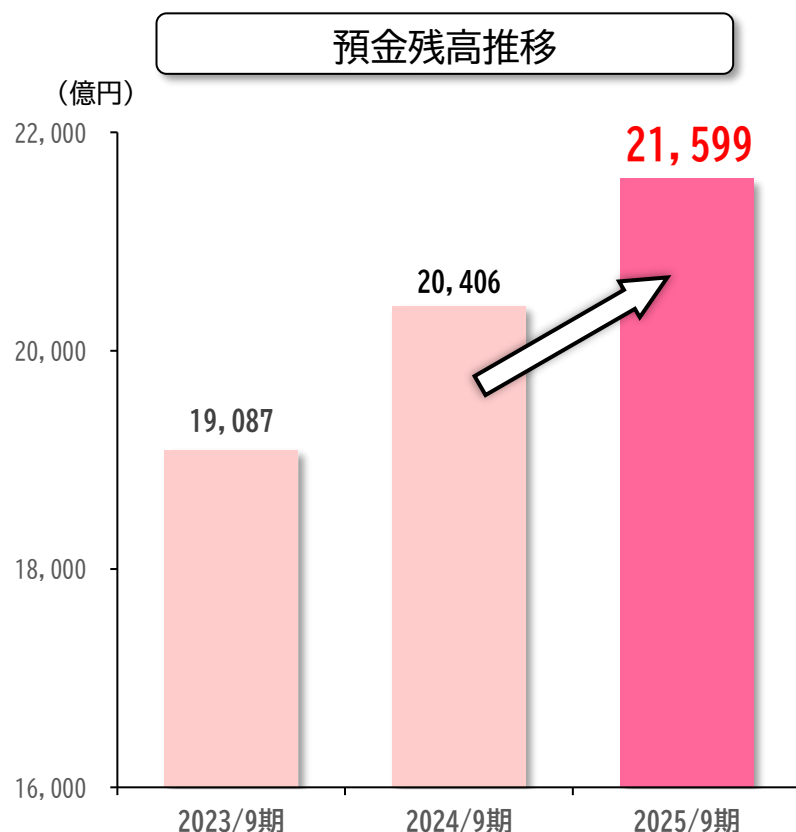
2026年3月期 第2四半期 業績ハイライト（単体）

- 預金残高前年同期比**1,192億円増加** 貸出金残高前年同期比**834億円増加**
- 預金残高、貸出金残高ともに **過去最高残高を更新**
- 中間純利益は前年同期比 **3億円増加** **4期連続過去最高益を更新**

預金・貸出金残高推移 ～ 過去最高残高を更新！



- 預金残高は、主力商品「さいきょうの定期預金」が大変ご好評いただき、前年同期比1,192億円増加。過去最高残高を更新。
- 貸出金残高は、引き続き、地元事業者さま向けの貸出や、個人のお客さまからの住宅取得二一ズに積極的に対応した結果、前年同期比834億円増加。過去最高残高を更新。



- ## キャンペーン終了後の経過

[illegible]

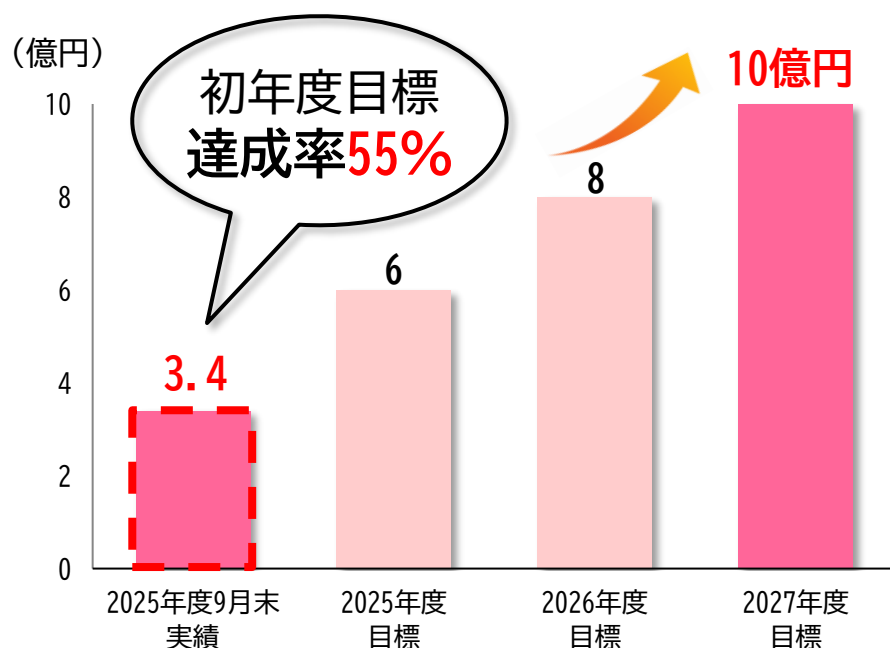
新中期経営計画の進捗状況

～コンセプト “地域のシンクタンクになる！”



- 新中計では、コンセプトに“地域のシンクタンクになる！”を掲げ、地元事業者さまの経営課題解決に向けたコンサル機能の拡充を推進し、「年間コンサルティング収益10億円以上」を目指している。
- 新中計初年度目標6億円に対して、2025年9月末時点の受託金額は3.4億円、進捗率は55%に達し、順調に推移。DX・ITコンサルを中心にお客さまからの受託件数も増加傾向。
- 多様化するお客さまの幅広いニーズに対応するため、新たなコンサルメニューとして、地元事業者さまの周年記念事業などの企画・運営をサポートする取り組みを開始（詳細次頁）。

コンサル収益の推移



コンサルメニュー別の実績

(単位：百万円)

2025年度上期	受託金額
DX・ITコンサル	90
経営戦略コンサル	70
不動産コンサル	60
事業承継コンサル	50
人財・人事コンサル	40
インドネシア進出支援コンサル	30
計	340

“地域のシンクタンクになる！”

～新メニュー：周年記念事業コンサル

- 地元事業者さまから、「周年記念などの節目に社員や取引先への感謝を形にしたいものの、イベント企画・運営のノウハウや人手が不足している」という課題をキャッチ。
- 当行がこれまで培ってきたイベント企画・運営のノウハウを活かし、**地元事業者さまの周年記念事業などの企画・運営をサポート**する新たなコンサルメニューを開始。

周年記念事業コンサル

①社員への贈り物



社員や取引先さまのエンゲージメントを高めたい・・・

ご提案

社史を振り返るビデオメッセージを添えてプレゼントを送り、家族で食卓を囲みながら会社の歴史やエピソードを共有する機会の創出を提案



当行デザインのラッピング



当行お取引先さまの商品をご紹介します

勤務先から感謝の気持ちが込められた贈り物により、社員のエンゲージメントが向上！

②式典の企画・運営



イベントを企画・運営したい！

ご提案

当行がこれまでに企画・運営してきたイベントの実績・経験をご紹介します、「式次第」「レクリエーション」等の具体的な企画を提案



レクリエーションを企画



当行行員が司会進行

企画立案だけでなく、イベント運営ノウハウを活かし、当日の式典運営もサポート

- 引き続き地元向けの積極的な貸出推進やコンサル収益の積み上げ、インカム重視の有価証券運用等により、4期連続の増収。
- 増収効果に加え、IT・DX化を通じた業務効率化により、経常利益、当期純利益ともに4期連続で過去最高益を更新。

(単位:百万円)

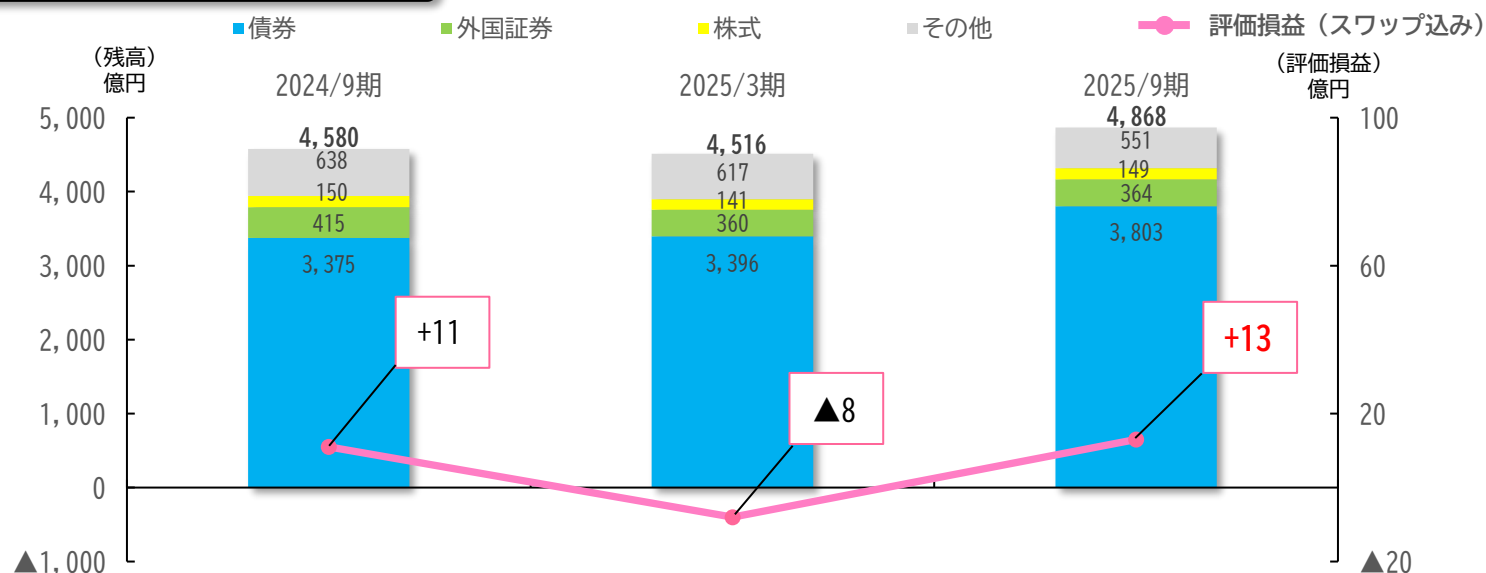
	2023/9期	2024/9期	2025/9期	前年比
経常収益	16,952	18,146	21,337	3,191
経常利益	5,013	5,471	過去最高益 6,026	555
当期純利益	3,403	3,705	過去最高益 4,030	324

増収増益 (4期連続)

有価証券運用の状況

- 2025年3月期は米国の通商政策等の影響に伴う金利上昇により、債券を中心に評価損を計上したが、**2025年9月期の評価損益はプラス13億円に回復**。
- 引き続き、債券を中心とした安全運用を行い、金利変動リスクに備えた修正デュレーションの短期化に努める。

有価証券残高および評価損益



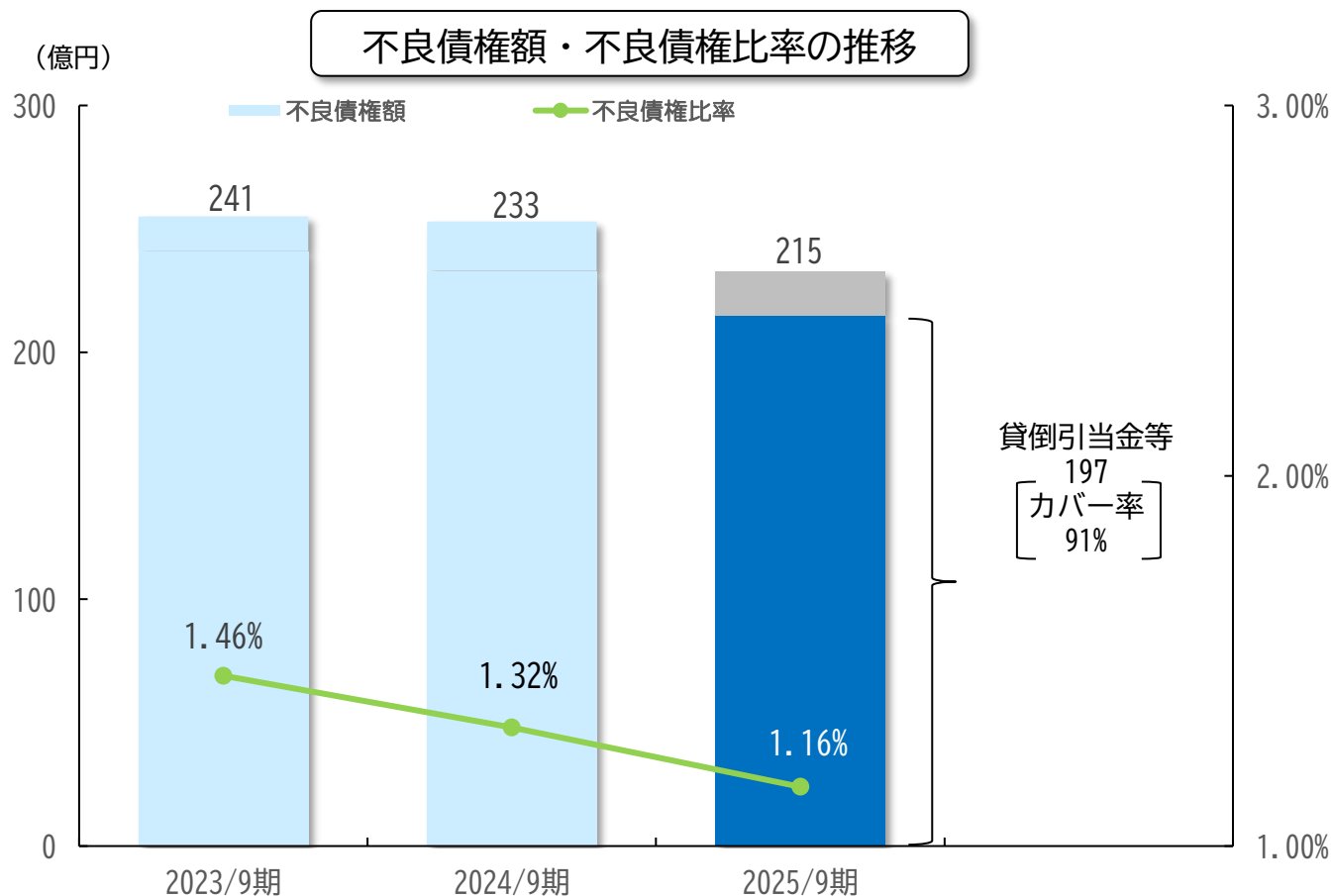
修正デュレーション* (国内債券)

*修正デュレーションとは、デュレーション（債券に投資した資金の平均回収期間）を債券の利回りで除した期間を表し、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すリスク管理上の指標のこと。



不良債権の状況（金融再生法開示債権）

- 県内の景気は、全体的に緩やかな回復傾向にあるものの米国の通商政策や国際金融市場の動向については、引き続き注視することが必要な情勢。
- こうした環境下、当行では、経営課題の解決や事業価値向上に向けたコンサルティングを通じた伴走型金融支援や、小口分散を意識した融資運営により、不良債権比率は引き続き低水準を維持。



預金口座の利便性向上～当行A T Mを全台セブン銀行A T Mに！



- 当行は、預金口座のさらなる利便性向上を目的に、口座開設や住所変更などの機能を備えたセブン銀行A T Mの導入を決定。2026年4月に、第1号機を周南公立大学に新設し、同大学とのさらなる連携強化と若年層への接点拡大を図る。
- これにより、当行の口座開設や住所変更などの手続きが、お住まいや勤務先の近くにある全国約28,000台(山口県内約380台)のセブン銀行A T Mで可能となり、ますます便利に！
- さらに、本日、当行が店舗内・店舗外に設置しているすべてのA T Mについて、株式会社セブン銀行と『セブン銀行A T Mへの入れ替え検討』に関する基本合意を締結。従来の入出金取引などに留まらず、ご来店時にQRコード決済用の現金チャージも提供可能になるなど、さらなる利便性向上を検討。

周南公立大学内に第1号機を設置



セブン銀行A T Mの充実メニュー💡

- ◆ A T Mでの銀行取引がますます便利に！
- ◆ 今後、振込やキャッシュカードの暗証番号変更などの機能も順次追加予定

口座開設

ローン申込
ご案内

住所変更

電話番号変更

在留期限通知

在留期限更新

etc…